

1. 日時：2019/3/10
2. 対戦：県立弥栄高校
3. 会場：弥栄高校グラウンド
4. 結果：①A45 分×1 【1-1】 ②B45 分×1 【2-3】 ③C30 分×1 【0-0】 ④D30 分×1 【0-5】
5. 選手へのコメント

① フルユース選手メンバーA チーム 【1-1】

1 本目立ち上がりから 3 年生を起用。左 FK を琢磨が蹴りジャンボが走りこんで触らず直接ゴール。ジャンボが走り込みにより相手 GK の予測外だったのだろう。観戦していたことで気になったのは相手のボールをどこで奪うのかといった全体守備戦術が見えなかった。DF ラインが前線を上手く動かす大きな声の指示があればもっと楽になる状況であった。

攻撃は後方から無理な長いボールを奪われて相手のポゼッション&クロスボール多様のサッカーに対してボールアプローチ=プレッシャーが甘い、簡単にクロスを入れられてしまう。相手サイドから中に展開されたがまあ何と凌いでいた。

全体守備課題が見つかったので修正を掛ければそう問題はない。

② U18 (2名) +U17 (3名) +U-15 (6名) メンバーB チーム 【2-3】

2 本目は U15 選手「GK 高見・BMF 藤瀬・BMF タカヒロ・FW 和也・右 MF 隆文・FW 松井」の 6 名を交代出場。CB に柳澤・高3 修二・右 SBK にジャンボ・左 SBK に五龍という布陣。この 2 本目に関しては時間を経過するにしたがって攻撃のリズムが高くなっていったことで 15 分頃にはオーバーラップした五龍が絶妙のクロスを入れ和也のプッシュで同点。そんな良いリズムの中からタカヒロが相手 GK の位置をみて素晴らしいロングシュート 3 ゴール目で逆転。失点は修二がマイナスボールを入れさせた対応ミスで失点。高見の安易なパスをカットされて失点。

良いゲームをしていただけないミスであったが長い受験勉強の影響も大きい。柳澤は読みが深く奪ったボールを正確にフィードするテクニックを持っている。サッカーは後方から組み立てるものであって欠かせない存在だ。修二に変わる U17 選手はジャンボかな??…ただ積極的な攻撃に出た場面が多くなり攻撃に厚みが増していたが中盤組み立てゾーンでここ一番で決定的なボールロストが無くなれば問題ない。修二がプロを目指しているのであればこのレベルの試合では大きな声を出してチームをまとめるくらいのカリスマ性がなければならない。ジャンボは伸び伸び攻撃に出ていたことが良かった。課題は先に述べたように中盤で逆サイドを意識したプレーをすればボールロストもなくなる。

五龍はテクニックに優れ攻撃が好きな選手。課題は逆サイド攻撃時に前の選手を動かしてタッチラインのオーバーラップ方法=中盤が受けた場面で大きな声を出しトップスピードでオーバーラップしてくれれば攻撃時に大きな影響を与える。奪われて相手カウンター攻撃を視野に入れた攻撃参加で大きな武器になる。タカヒロは高校受験ながらドリブルキープ・交わす・いなすプレーは最高に良かった。呼吸が合う選手たちとサッカーをして楽しんで欲しい。サッカーはいかに 1vs1 時をどのように打開するか?

それは各々選手たちが発想を持ってプレーすれば良い事であって 11 人の選手が 1vs1 に自信を持ってプレーするようになれば本当のポゼッションサッカーもできるのである。ボールを奪われない頭があればボールを支配できる。藤瀬のあの相手がペナに入ってゆくといい危険な場面を身体で感じて素晴らしいノーファールタックルで止めた。彼は奪われた後をしっかり考えながら攻撃をしているが今日は一度だけ相手にカウンター攻撃をさせるパスミスがあったのでアタッキングゾーンでのパスミスがなくなればと思う。和也もタカヒロ同様にキープ力があり駆け引きの高い良い選手であり将来性豊かな選手なのでボールを失った瞬間の切り替えを早くすればよいだろう！

隆文もテクニックに優れ性格的に攻撃が好きな伸びしろの大きい選手。サッカーは攻撃が守備力を育てるのである。中盤での駆け引き＝シンプルなプレーが向上すればチームのかなめになる。

1・2タッチの使い分け駆け引きを身に付ければ良いでしょう！

FW 松井が今一步縦へのスピードが高まればもっと高めることと強烈なインステップキックシュートを自身で磨けばゴールを量産する選手に成るだろう。

まあ受験勉強という時間が長かったので GK 高見のゴールキックは HL を超えない！

それなのにすべてのゲームでゴールを死守する姿はフィールドプレーヤーに大きな勇気を与えた。

自分を鼓舞して攻守にわたって間違っていようが前線を動かす指示を出せるようになれば GK として大きく飛躍する。

6. 総評

ユース選手もよくここまで頑張ってきてくれました。

堀は心で！…白井（今日は欠席）はサボらず！…レオは大人になった！…怪我の荻荘はベンチの仲間に声かけサポート！…また新旧交代の春がきました。

入ってくる選手・卒業する選手が同じグラウンドでボールを蹴ることが重要な仲間です。

サッカーは何を教えてくれるのでしょうか？

「良き仲間を作る」ことです。それには真剣な6つの心が重要です・

U14・U13選手も参加してくれたから今日のゲームが楽しめたのです。

お互いが助け合って生きることを教えてくれるのがサッカーです！

土持